

JAZZ & Talk



ナレーター：名本 祐玖也 (なもと たくや)

愛媛県松山市出身。
1980年代に俳優としてデビュー。
後藤久美子主演TVドラマ「同級生は13歳」をはじめ、
北野武主演映画「星をつぐもの」、蜷川幸雄演出の舞台『仮名手本忠臣蔵』等に出演。
その後、ラジオ・パーソナリティに転身し、スポーツ情報番組を担当。
40歳を機に、テレビ・ナレーターとして活動を開始する。

<出演作品>

- テレビ東京「坂下千里子のブルガリア美容紀行」
- テレビ東京「朝はビタミン!」
- テレビ東京「辺見えみり&加藤紀子のマカオおんな2人旅」
- 日本テレビ「スッキリ!」
- CM:(株)大塚商会「たのめーる」・大阪厚生信用金庫
- NHK「伝説の名勝負 不屈の闘志激突! '85ラグビー日本選手権 新日鉄釜石×同志社大学」

今度はクスツツと
笑えます!



第一部

「喋る！」

名本 祐玖也によるナレーション・パフォーマンス!

演目：ゴルビー長田作 「男の証明」
芥川龍之介作 「仙人」



第二部

Jazz Live With ナレーション

バレンタインズ・デイをテーマにLove Songをお届けします!

【出演】 Vocal : Ma-jah / Piano : 松本 茜 / Bass : 早川 哲也 / Drums : 八木 秀樹 / ゲスト : Maria Eva (Vocal)

Ma-jah マーヤ (Vocal)

東芝EMI「かいてん扉」でデビュー / 永谷園・シマダヤCMソング / ポニー・キャニオンの子供向けソフト「のりものいっぱい」シリーズ主題歌 / KIRIN「Jazzとワインのタベ」出演 / 五十嵐はるみ5thAlbum「Tears」海外レコーディング担当 / キャロル山崎2ndAlbum「Yesterday When I Was Young」プロデュース / マリア・エヴァ2ndAlbum「Prelude To A Kiss」プロモート等。現在はJazzとRockを中心に活動。

早川 哲也 Tetsuya Hayakawa (Bass)

大阪出身。学生時代からプロ活動を始める。「アコースティック・クラブ」、中西俊博(vl.)グループなどに参加。
確かなテクニックと、妥協のない音楽性で絶大な信頼を得る。
加藤登紀子、岩崎宏美などポップ・アーティストのサポートから、舞台音楽まで多方面で活躍。
現在ではさらに、クリヤマコト(P.)、中村善朗(Vo.,G)川井郁子(Vl.)などのアルバム、ツアーに参加。
骨太なグループと美しい音色、深い芸術性が高く評価されている。

八木 秀樹 Hideki Yagi (Drums)

猪俣猛氏に師事。1977年「林忠男ジャズハーブトリオ」でプロ入り。「見砂直照とヌエボラティノス」「タイムファイブ」を経て、1981年「高橋達也と東京ユニオンオーケストラ」に入団。その後、高橋真梨子、伊東ゆかり、「小林洋とシャイニー stockings」等で演奏。1995年2月、1996年4月と「高橋晴美トリオ」の一員として、パリ在仏日本大使館広報文化センターでコンサートを行い好評を博す。現在フリーで、オールラウンドプレイヤーとして活躍中。長年のキャリアに基づく、正確な技術と色彩豊かな音色を持つ、アンサンブルを大切にするドラマー。ジルジャンシンバルエンドーサー。

松本 茜 Akane Matsumoto (Piano)

1987年生、鳥取県出身。幼少よりピアノに親しむ。
2004年2月、パークリー音楽大学の奨学金オーディションを腕試し受験、学費全額免除試験に合格。同年3月、第23回浅草ジャズコンテスト・ソロプレイヤー部門にて金賞受賞。このとき共演したプロミュージシャン、植松良高氏(dr)に将来性を買われ、この年度々上京し都内のジャズクラブで定期的にライブ活動行い、レコード会社プロデューサーの目に留まる。
2006年4月、日本大学芸術学部進学と同時に東京での演奏活動を開始。第一線のミュージシャン達とライブ活動を広げる。
2008年5月「フィニアスに恋して」(SAVOY/Jroomレーベル)でCDデビュー。
2010年1月セカンド・オリジナル・アルバム「プレイング・ニューヨーク」発表。ニューヨークにてNatReeves、JoeFarnsworthと共演。
2010年1月、出光音楽賞ノミネート。
2011年1月、サッポロビール「麦とポップ」テレビCM音楽担当。

Maria Eva マリア・エヴァ (Vocal)

フィリピンのマインドゥック島の出身で、祖父、父、兄弟がブラス・バンドのメンバーとして活躍してきた音楽一家に育ち、子供の頃から教会のセレモニーでソロを歌ってきた。その後、各地のコンテストで優勝し、テレビやラジオに出演して、プロとしてのデビューを飾った。26歳で来日し、ソウルやポップスを歌ったあとジャズ・ヴォーカルに専念し、各地のクラブ、ホテル、コンサート、ジャズ祭などで歌い着実に実績をあげてきた。91年にシアターサンモールでコンサートを行う。1stAlbum「マリア・エヴァ・クラブ」では、うまさとジャズ・フィーリング、豊かな声量の歌いっぷりが評判を呼んだ。ネイティブなイングリッシュ・スピーカーであり、英語の歌詞を通して聴く者を説得できるという強みがある。
故世良譲、故ジョージ川口、北村英治、西条孝之介、前田憲男、山下洋輔等スター・プレイヤー達とも共演している。その華やかで、スイングする歌、力強い唱法とソウルフルなジャズフィーリングは大きな魅力である。